

○福島県森林整備地域活動支援交付金基金条例

平成十四年三月二十六日

福島県条例第四十七号

福島県森林整備地域活動支援交付金基金条例をここに公布する。

福島県森林整備地域活動支援交付金基金条例

(設置)

第一条 森林の適正な整備を通じて森林の有する多面的機能（森林・林業基本法（昭和三十九年法律第百六十一号）第二条第一項に規定する森林の有する多面的機能をいう。）を発揮させることを目的として、森林所有者等（同法第九条に規定する森林所有者等をいう。）による計画的かつ一体的な森林の施業の実施に不可欠な森林の現況の調査その他の地域における活動を支援するため、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十一条第一項の規定に基づき、福島県森林整備地域活動支援交付金基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立て)

第二条 基金として積み立てる額は、毎会計年度の一般会計の歳出予算の定めるところによる。

(管理)

第三条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(繰替運用)

第四条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間その他必要な事項を定めて、基金に属する現金を歳入歳出に属する現金に繰り替えて運用することができる。

(純益金の処理)

第五条 基金の管理から生じた収益の額が基金の管理に要した経費の額を超過した場合におけるその超過する額に相当する額は、これを基金に編入するものとする。

(益金等を計上すべき予算)

第六条 基金の管理から生ずる収益及び基金の管理に要する経費を計上すべき予算は、一般会計の歳入歳出予算とする。

(委任)

第七条 この条例に定めるもののほか、基金の管理その他この条例の施行に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。